



春夏秋冬

2024
vol.34
季刊発行

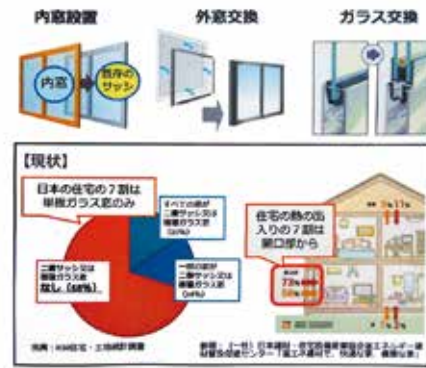
eco 情報

「環境省の省エネ加速化支援事業」

断熱窓への改修による即効性の高いリフォームを推進します。

- ・内窓設置
 - ・外窓交換
 - ・硝子交換
- 補助率50%相当

今年度事業ですので関心がある方は、至急ご連絡ください。



ワンジャ 王家 サイカン 菜館

中田家の嫁、王さんが教える中国の家庭料理。ぜひ試してください。



file No.035 「水餃子」 中国の新年といえば餃子です。「餃子」の文字の中に「交」があるので新旧が交わるということと昔の金貨と形が同じなので縁起物として新年は家族みんなで餃子作りをします。



- | | |
|-------------|---|
| ● 材料 (30個分) | ● 作り方 |
| 手造り皮 30枚 | 1、皮を手造りする。 |
| 豚ひき肉 250g | 2、ニラをみじん切し、ひき肉を加えよく混ぜる |
| ニラ 1束 | 3、卵をたっぷりの油でふわふわに炒める。 |
| エビ 50g | 4、ニラ、ひき肉にふわふわ卵を加え、塩、調味料、ごま油、水を加えよくかき混ぜる |
| 卵 2ヶ | 5、皮にネタを包む。 |
| 塩 少々 | 6、沸騰した、お湯に餃子を入れ浮いてくるまで茹でる。 |
| 調味料 少々 | |
| ごま油 少々 | |
- ふわふわ卵を加えることで食感がよくなり子供でも食べやすくなります。

編集後記

コロナ禍の影響も薄れ、今年は省エネを

キーワードに一年を進んで行こうと思います。

これからも、よろしくお祈りします。

ソーラーサーキットの家



発行：有限会社 小山建設
羽生市中央2-6-3 info@e-hous.co.jp
☎048-561-6878 編集長：中田 新一



● web もご覧下さい
<http://www.e-hous.co.jp/>

お知らせ

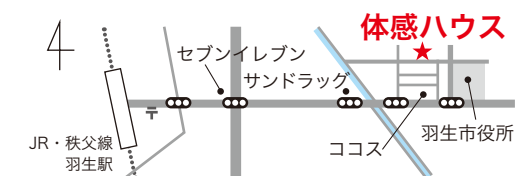
小山建設は夏涼しく冬暖かい外断熱・二重通気工法「ソーラーサーキット」をおすすめしています！

「住まいの相談会」

令和6年2月3日(土)4日(日)

午前11時から午後4時

新築・リフォームを考えているあなた！
省エネ加速化支援事業のご相談承ります。



羽生市東6-5-13 ☎048-563-1123

新年あけましておめでとうございます。

コロナ騒動も一段落して世の中、明るい気分になってきているように感じます。昨年久々に奈良の寺院巡りをしてきました。東大寺大仏殿、法隆寺、唐招提寺など20歳以上に観た風景と今とでは寺院に変化はないはずなのに、観える風景が全然違いました。自分自身が年月を重ね経験値が増えたのかわかりませんが、改めて聖徳太子の時代、仏教伝来に伴い建築、文化、制度、思想などよくぞここまで、思い切って取り入れたことが後の日本形成にどれだけ影響を与えたか、建築一つとっても、今の建物の礎は仏教寺院がなかったら成り立たなかったと思われれます。これだけ大胆な行動をとってくれた先人に感謝！



OB report 訪問

小山建設で建てられた住まいへ訪問し住み心地をお聞きする事や、気になる建築関係の情報など、今後のより良い家づくりをするためのヒントを見つけたいと思います。



蔵の再生

蔵に貯蔵されていたのは夏障子や昔の寝具、冠婚葬祭用の食器の数々、火鉢等処分したのはダンプで10台。かたづけから仕事はスタートしました。



1階は書斎に2階はギャラリーに使用することでリフォームが始まりました。1階床は、がたつきを直した後フローリング張り、壁は土壁が崩れていたので補強をかねて構造用合板で壁を抑えてクロス張りに。階段は急勾配なので作り直し手ゆったり階段に。



After

2階床はフローリング張り、壁は土壁がしっかりしていたので、一部補修して塗装。夏障子の一部を再利用して欄間に使用、照明を内蔵しました。多くの方が来場して蔵の良さを見直してくれたらうれしい。

地域の交流

羽生商工まつり



4年ぶりに開催された羽生商工まつりは天気にも恵まれ羽生建設組合でも市民プラザの一角で広報活動と物販として絵柄タイルや畳の敷物、木の木っ端、ビスや釘などを販売しました。又、木工広場として子供たちを対象に椅子や本箱造りを指導しながら子供たちがトンカチを使って作成しました。子供たちの真剣さと笑顔は明るい未来を象徴しているようでした。

NPO法人まちおこし・はにゅう市場として国際交流協会のステージで中国琵琶の演奏を日本の曲を中心に流暢な日本語で解説しながら韓梅さんが感情たっぷりの演奏を行いました。

商工まつりは多くの人で賑わい久々のイベントに交流事業の大切さを教えてくれました。



匠の知恵

「ヒトデ」

元々、漁業被害としてホタテやカキなど食害を与えたり底引き網に引っかかって漁具が壊れるなどの、厄介者だったが毒性を持つことを逆に利用して害虫駆除剤や害獣忌避剤の原料に活用されている。

最近ハクビジンやアライグマの被害が出ていますが、打開策にいかがでしょうか。

